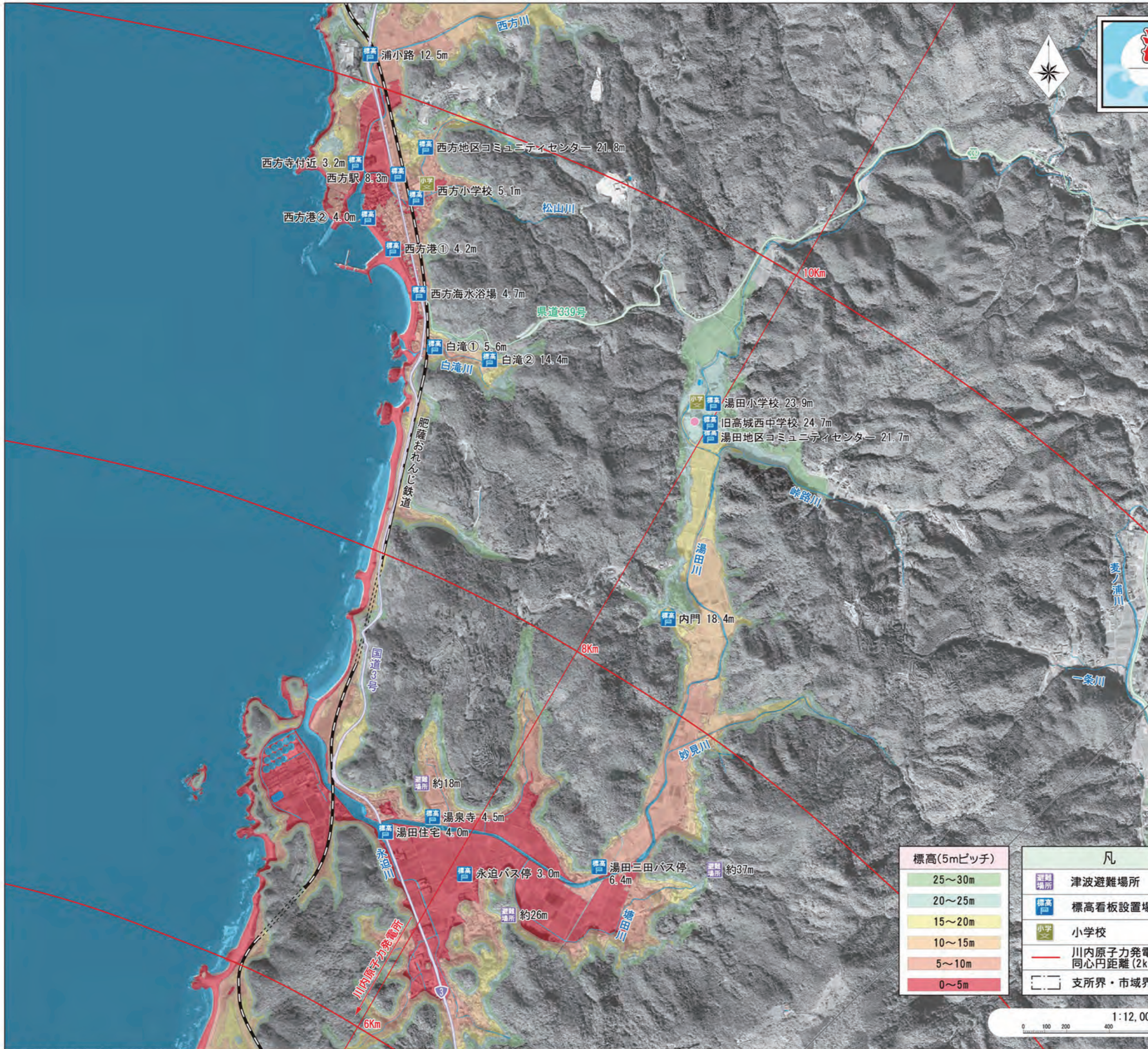


津波ハザードマップ

川内地域 湯田地区



標高(5mピッチ)
25~30m
20~25m
15~20m
10~15m
5~10m
0~5m

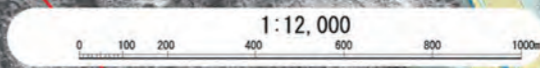
凡 例	
	津波避難場所
	標高看板設置場所
	小学校
	川内原子力発電所から 同心円距離(2kmピッチ)及び方位
	支所界・市境界

安全な場所に避難しましょう

津波警報等が発令された場合や強い揺れを感じた場合は、海岸沿いから速やかに高台に避難しましょう。
また、津波は第1波より第2波の方が高くなることもあります。津波は繰り返し襲ってくるので、警報、注意報が解除されるまでは、注意しましょう。

津波情報に注意しましょう

地震が発生したら、防災行政無線による市からの情報のほか、テレビやラジオ等を通じて津波情報入手しましょう。
津波到達時間が満潮時期と重なった場合は、発表値より高くなる場合があります。



※津波ハザードマップは、薩摩川内市が保有する平成20年度時点の地形図及び鹿児島県が保有する平成13年度時点のレーザ計測データを基に、薩摩川内市が計算により求めた海拔を示したものです。なお、色分けに用いた計算結果の海拔は、1~2mの誤差を含みます。

この航空写真(平成17年度撮影)は、国土地理院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して作成したものです。(承認番号:平17九公第413号)

※津波避難場所はおおよその場所及び付近の海拔を示したものです。